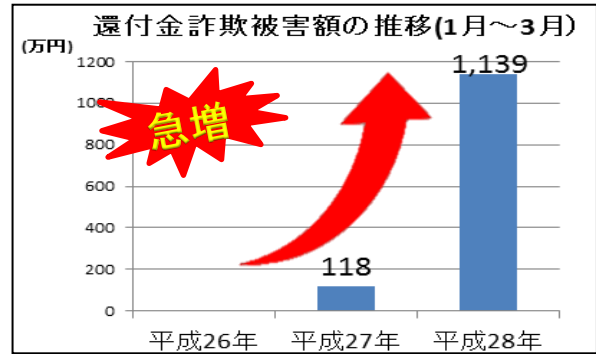


ATMでお金が返ってくる話は 全て詐欺です!!



県内では、還付金詐欺が急増しており、1月から3月までの間に11件、約1,100万円の被害が出ています。

犯人グループは、被害者を金融機関以外の場所(スーパーマーケット、ホームセンター等)に設置されている無人ATMに誘導して、巧みな話術で被害者自身にATMを操作させ、犯人グループの口座にお金を振り込ませています。



市役所社会保険課を名乗る詐欺事例

4月11日、富山市在住のAさん(70歳代・男性)宅に富山市役所社会保険課のマエダを名乗る男から電話がかかり、「あなたは医療費を払い過ぎていて、還付の手続きの最終期限が過ぎている。手紙を送ったが届いていないか。」等と言われた。

Aさんがマエダに手紙が届いていない旨を告げたところ、マエダから「今なら書類がなくてもATMで手続きすれば還付できる。近くのショッピングセンターへ行ってほしい。」等と言われた。

Aさんは、マエダの話を信用してショッピングセンターへ行き、マエダに電話で指示されるままATMを操作した。

操作終了後、AさんがATMから出てきた利用明細書を確認したところ、2回にわたり、合計59万9,350円を振り込んでいたことがわかった。

お願い!! 携帯電話で通話しながらATMを操作している方を見かけたら、声を掛けてください。



注意

- 役所の職員や銀行員がATMの操作をお願いする
- 役所の職員が銀行口座を電話で聞く

ことは

絶対 にありません!!



このような不審な電話が掛かってきた場合は、迷わずに警察に相談してください。



お問合せ先

富山県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 犯罪抑止対策係
電話:076(441)2211(代表)